

平成 1 9 年度事業

経 営 指 導 部

1. 畜産経営技術指導事業

畜産経営技術高度化推進事業をはじめとする畜産経営技術指導等を推進するとともに、畜産関係機関団体との連携を図りながら、畜産振興支援業務等を実施し、地域畜産の振興を図った。

2. 肉用牛肥育経営安定対策事業

契約生産者の積立金および国の補助金によって、地域肉用牛基金を造成のうえ、契約生産者に対して、四半期平均推定所得が基準家族労働費を下回った場合、その差額の80%以内の補てん金交付を行なうものである。

品種区分は3品種とし、肥育牛1頭毎のデータの管理、基金管理および補てんを行った。

平成19年の契約生産者数、事務委託団体数、基金造成頭数および補てん金交付頭数

| 区 分 | 契約生産者数 | 事務委託団体数 | 基金造成頭数 | 補てん交付頭数 | 補てん交付金額 |
|------|--------|---------|--------|---------|-------------|
| 肉専用種 | 65名 | 12団体 | 4,881頭 | 0頭 | 0円 |
| 交雑種 | | | 1,704頭 | 841頭 | 14,910,700円 |
| 乳用種 | | | 1,647頭 | 1,319頭 | 22,950,700円 |
| 計 | 65名 | 12団体 | 8,232頭 | 2,160頭 | 37,861,400円 |

3. 畜産環境保全指導事業

家畜排せつ物の処理および管理にあたって、畜産経営者の支援指導を行った。

| 区 分 | 回数および戸数 | 備 考 |
|----------------------------------------------|---------|----------------|
| 指導・啓発検討会の開催 | 2回 | ・2回で13名出席 |
| 家畜排せつ物処理技術の啓発・普及のための講習会の開催 | 2回 | ・2回で126名出席 |
| 畜産経営に起因する環境問題解消のための特別指導チームによる技術面・経営面からの助言・指導 | 8戸 | ・8戸を延20名で助言・指導 |

4. 国産飼料資源活用促進総合対策事業

草地の生産性向上のため、推進会議の開催、島根県草づくりコンクールの開催および普及啓発・技術指導の取り組みを行なった。

(単位：回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|-----------------|-----|-----------|
| 推進会議の開催 | 1 | ・1回で5名出席 |
| 島根県草づくりコンクールの開催 | 1 | ・1戸を対象に実施 |
| 普及啓発・技術指導 | 1 | ・1回で48名出席 |

5. 畜産経営技術高度化推進事業

専門家支援チームを設置して、畜産経営技術の総合的支援指導を実施した。

また、生産・経営情報データベースの構築および利活用を行なった。

(1) 専門家支援チームの設置

①常勤・非常勤畜産コンサルタントの設置

(単位：名)

| 総括畜産コンサルタント | 畜産コンサルタント | 非常勤畜産コンサルタント |
|-------------|-----------|--------------|
| 1 | 1 | 5 |

(2) 畜産経営技術の総合支援指導の実施

①個別支援指導

(単位：戸)

| 畜種 | 生産技術支援指導 | 経営技術支援指導 | 計 |
|----|----------|----------|---|
| 酪農 | 2 | 2 | 4 |

②地域支援指導

(単位：回)

| 区分 | 回数 | 備考 |
|--------|----|------------------------|
| 経営セミナー | 1 | ・認定農業者制度に関心のある者 10 名出席 |

(3) 生産・経営情報データベースの構築

①酪農経営データベースの活用、利用促進

| 対象戸数 | 支援機関 | 提供した情報の具体的内容 |
|------|------|----------------------------------|
| 62 戸 | 3 機関 | ・カウカレンダー ・注意牛リスト ・検定成績の検討表 |

②肉用牛経営データベースの利用推進

| 対象戸数 | 支援機関 | 具体的内容 |
|------|------|--------------------------------------|
| 12 戸 | 1 機関 | ・枝肉情報データベース ・枝肉格付結果データ ・子牛登記情報 |

6. 畜産生産基盤育成強化対策推進事業に係る先進的生産経営実態調査業務

先進的な畜産経営体の実態調査を行った。

(単位：戸)

| 区分 | 戸数 | 備考 |
|---------|----|----|
| 酪農経営 | 14 | |
| 肉用牛繁殖経営 | 3 | |
| 肉用牛肥育経営 | 7 | |
| 肉用牛一貫経営 | 1 | |
| 計 | 25 | |

7. 畜産特別資金借受者に対する指導

畜産特別資金借受者に対する現地および濃密指導を行った。

(1) 現地および濃密指導

| 区分 | 回数および戸数 | 備考 |
|----------|---------|------------------------------------------|
| 推進協議会の開催 | 2 回 | ・指導前後 ・構成は、委員および幹事など ・2 回で延 22 名出席 |
| 対象戸数 | 6 戸 | ・酪農経営 4 戸 ・肉用牛経営 2 戸 |

(2) 指導資料の作成および頒布

| 区 分 | 回数 | 部数 | 頒布先 |
|------------|----|-----|---------------------------------|
| 経営内容の簡易把握法 | 1回 | 35部 | ・推進協議会委員および同幹事 ・資金借受者および融資機関 |

8. 大家畜経営改善支援資金借入者に対する指導

大家畜経営改善支援資金借入者に対する現地および濃密指導を行った。

| 区 分 | 回数および戸数 | 備 考 |
|-----------------|---------|---------------------------------------|
| 推 進 協 議 会 の 開 催 | 2回 | ・指導前後 ・構成は、委員および幹事など ・2回で延22名出席 |
| 対 象 戸 数 | 3戸 | ・酪農経営 2戸 ・肉用牛経営 1戸 |

9. 改良増殖技術実態調査事業

改良増殖面からみた、飼養戸数および頭数などについて、実態調査を行った。

(単位：回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|-------------------|-----|----------------------|
| 推 進 会 議 の 開 催 | 1 | ・島根県および社団法人島根県畜産振興協会 |
| 実態調査・とりまとめおよび資料作成 | 1 | ・平成19年2月1日現在の実態調査 |

10. 畜産関係団体調整機能強化事業

島根県下一円の、畜産に携わる女性の相互連携のための体制強化を図った。

(単位：回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|-------|-----|--------------------------|
| 全 畜 種 | 1 | ・1回で出席者4名(畜産に携わる女性代表者など) |
| 計 | 1 | |

11. 畜産経営改善技術のための支援・表彰事業(畜産経営技術等支援・表彰事業)

畜産経営・技術等の優良事例の紹介および普及を行った。

(単位：回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|---------------|-----|-------|
| 地方審査委員会の設置・開催 | 1 | ・5名出席 |
| 事例の取りまとめ | 6 | |
| 地域優良事例の情報提供 | 1 | |

12. 畜産経営改善のための中央情報活用体制整備事業

中央で整備された酪農および肉用牛データベースの利活用方法について支援・指導を行った。

(1) シングルインの普及拡大

(単位：回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|-----------|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 普及PR活動の実施 | 1 | ・普及PRのための説明会の開催 1回で10名出席 ・説明資料の送付 送付箇所22箇所(生産者および関係機関) |

(2) シングルインコンの活用推進

(単位:回)

| 区 分 | 回 数 | 備 考 |
|-------------------|-----|---------------------------------------------------------|
| 利用希望者の申請書類等のとりまとめ | 1 | ・利用希望者とりまとめ 新規利用希望者 15件 変更利用希望者 5件 現地支援実施件数 1件 |

1.3. 肉用牛経営の規模拡大と投資状況等に関する実態調査

肉用牛増頭に際して必要となる投資内容を分析するために調査を行った。

(単位:戸)

| 区 分 | 戸 数 | 備 考 |
|------------|-----|-----|
| 肉用牛肥育・一貫経営 | 5 | |
| 肉用牛繁殖経営 | 2 | |
| 計 | 7 | |

1.4. 畜産経営改善技術のための支援・表彰事業(調査)

島根県審査委員会で推薦した事例について、中央審査委員会において最終審査対象事例として選定され、中央審査委員3名の出席のもとに追加調査を行った。

(単位:件)

| 区 分 | 件 数 | 備 考 |
|------------------------------------|-----|-----|
| 平成19年度全国優良畜産経営管理技術発表会への最終審査対象事例の調査 | 1 | |

1.5. 配合飼料価格の高騰等に関する経営相談事業

配合飼料価格の高騰により、経営相談窓口を設置し畜産経営者に対して情報の提供および助言を行った。

(単位:件)

| 区 分 | 件 数 | 備 考 |
|--------------------------------|-----|-----|
| 畜産経営に関する資金の紹介及び各種資金の借り入れに関する助言 | 6 | |

1.6. 畜産経営改善技術のための支援・表彰事業(活動取組み内容の調査)

畜産大賞や全国優良畜産経営管理技術発表会等に参加された経営・組織等を訪問し、現下の取組み内容等の調査を行った。

| 区 分 | 件 数 | 現地調査者および随行者 | 備 考 |
|------------------------------------|-----|-------------|-----|
| 全国優良畜産経営管理技術発表会に参加された経営者の取組み内容等の調査 | 1件 | 5名 | |

1.7. 貸付事業指導等事業

畜産近代化リース協会より、貸し付けが行なわれている設備・機械器具および車輛について、利活用・保守管理状況の確認調査を行った。

| 区 分 | 箇所数 | 基 数 | 備 考 |
|---------|------|-----|-----|
| 確 認 調 査 | 11箇所 | 19基 | |

18. 馬 事

(1) 種雄馬管理

隠岐どうぜん農業協同組合に対して、日本馬事協会の種雄馬管理の登録事務を行った。

(2) 馬事畜産振興推進事業（島根県馬事畜産振興協議会）

公営競馬の健全な運営・発展に寄与し、畜産振興の基盤の強化に資するため馬事振興を図った。

(単位：回)

| 内 容 | 回 数 | 備 考 |
|--------------------------------|-----|--------|
| ・地方競馬開催予定表の頒布 | 4 | 四半期に1回 |
| ・福山市営競馬にて、中国地区畜産会会長杯酔水島特別競走の実施 | 1 | |
| ・馬事の取り組みについて、「島根の畜産」誌へ掲載 | 1 | |
| ・福山市営競馬への競馬観戦ツアーの実施 | 1 | |

19. 畜産経営者間における取り組みの支援

生産者団体の事務局を受託することを通じて、畜産経営者間における取り組みについて支援を行った。

| 区 分 | 団 体 名 | 備 考 |
|-------------------|--------------------|-----|
| 畜産経営者間における取り組みの支援 | 島根県鶏卵販売農業協同組合 | |
| | 島根県養鶏協会 | |
| | 日本鶏卵生産者協会島根県支部 | |
| | 島根県牛乳普及協会 | |
| | 島根県乳業協会 | |
| | 島根県養豚協会 | |
| | 島根県削蹄師会 | |
| | しまね畜産女性ネットワーク | |
| | 島根県豚肉トレーサビリティ推進協議会 | |

20. 褒 賞

畜産の共進会、研究会、共励会、競技会および発表会において、優秀な成績を収めた者に対して褒賞を行った。

21. 広報活動

(1) 「島根の畜産」誌の発刊

本県の畜産に関する情報連絡、技術および経営指導などを目的として、年6回発刊し関係者に頒布した。

(単位：部)

| 区 分 | 部 数 | 備 考 |
|----------|-------|-------------------------------------|
| 「島根の畜産」誌 | 3,000 | ・500部／1回当たり×6回=3,000部 (684~689号) |

(2) 参考図書の斡旋

中央畜産会の月刊誌「畜産コンサルタント」、その他参考となる図書の購読を斡旋した。